

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第 5 回 武蔵村山市観光協会設立検討委員会
開 催 日 時	平成 3 0 年 1 2 月 1 4 日 (金) 午後 7 時 5 5 分 ~ 午後 8 時 3 0 分
開 催 場 所	中部地区会館 4 0 3 集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：永江委員長、内野副委員長、國井委員、吉富委員、沼崎委員、小林委員、谷治委員、本田委員、堀田委員 欠席者：なし 事務局：協働推進部長、観光課長、同課観光係長、同課観光係主任
報 告 事 項	1 第 4 回 武蔵村山市観光協会設立検討委員会の会議結果について 2 その他
議 題	1 観光協会事務所について 2 観光協会事業計画 (案) について 3 観光協会運営経費 (案) について 4 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	報告事項 1 第 4 回 武蔵村山市観光協会設立検討委員会の会議結果について 会議次第に基づき事務局から報告した。 報告事項 2 その他 観光協会の設立趣意書 (案) 及び定款 (案) について確認した。 議題 1 観光協会事務所について 織物協同組合事務所の 1 階資料室を事務所スペースと想定し、借用可能部分と使用料を勘案した上で決定することとする。 議題 2 観光協会事業計画 (案) について ・ レンタサイクル事業は、過去の経緯も踏まえて実施方法を検討すること。他市との連携も視野に入れる。 ・ 村山デエダラまつりの運営方法について検討する。 ・ 観光協会を対象とした補助金に基づく事業も、原資が必要となることを前提に実施内容を検討する。 議題 3 観光協会運営経費 (案) について ・ 個人会員 (正会員) の会費を設定する。 議題 4 その他 ・ 第 6 回の開催日程について確認した。(平成 3 1 年 2 月 2 2 日 (金) 午後 7 時から中部地区会館 4 0 3 集会室) 議題については、検討報告書の内容確認を予定している。 ・ 検討報告書を作成し、3 月中に市長へ報告する。広資料としてもお知らせをする予定である。
審議経過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	報告事項 1 第 4 回 武蔵村山市観光協会設立検討委員会の会議結果について 会議次第に基づき事務局から一括して報告した。 報告事項 2 その他 会議次第に基づき事務局から一括して報告した。

(発言者)

○印=委員
●印=事務局

- 前回会議の中で文言等の追加を行った観光協会の設立趣意書（案）及び定款（案）を資料として添付したので、委員の皆様へ確認をしていただきたい。
- 承知した。

議題1 観光協会事務所について

会議次第に基づき事務局から説明した。

- 織物協同組合事務所現地視察の内容を受け、審議をしていただきたい。
- 1階と2階で賃料は変わるのか。
- 賃料は使用するスペースによる。行政財産使用料という形で、市の基準により賃料を算出する。
- 月額の家賃といったものを行政財産使用料で規定している例はあるか。
- 無いので施設の使用料を決定した上、賃料を考えていく。
- 1階を事務所にしたとして、2階は自由に使えるか。
- 2階部分も使用できる。イベントスペース又は常設展示スペースといった使い方が考えられるが使用料が必要となると思う。
- 事務所には、職員用の机5個、ロッカー、面談スペースがあれば良いので80㎡は広いように感じる。資料室を半分だけ借用するといった方法か、同じ1階の会議室を借りることができないか。賃料は固定費としてかかるものなので、なるべくコンパクトにしたい。
- 会議室は、現在、織物協同組合が使用しているスペースである。事務局としても打診はしてみる。
- 収益事業の中に茶カフェの運営とあるが、この点は観光協会のスペースに影響する。
- 1階が広いので、スペース的には可能と考える。水回りも必要になるため、2階への設置は難しい。
- 現時点では、①1階資料室を事務所スペースと想定、②1階資料室を借用する際に半分だけといった形で細分化できるかを確認、③借用可能部分と使用料を勘案した上で決定することとする。

議題2 観光協会事業計画（案）について

会議次第に基づき事務局から説明した。

- 他の観光協会を見ると駐車場料金の収入が大きいとわかる。村山デエダラまつりといったイベントで駐車料金を取ることができれば大きな収益となる。
- レンタサイクル事業も収入が見込める。
- モノレールの駅ができたとき駐輪場事業への参入も考えられる。
- 過去にNPO団体が武蔵村山市でレンタサイクル事業を行った際、全く利用客が来なかった。現在は色々なところで借りたレンタサイクルを乗り捨てることのできるの、事業内容についても十分に検討・検証してもらいたい。
- レンタサイクル事業については、本市単独で実施することは難しいので他市とも連携が必要となる。
- イオンモールむさし村山を拠点とし、他の場所へ返却するといったやり方も考えられる。
- さくらまつり、花火大会、村山デエダラまつりといった事業を観光協会へ移行するかどうかの基準は何か。
- 実行委員会事務局機能の位置の違いにある。村山デエダラまつりは、市役所観光課が事務局となっているが、さくらまつり、花火大会は事務局が市役所に無い。
- 村山デエダラまつりは、運営管理費を取っていないと事業実施ができない

のではないか。

- 現段階では、そうした詳細な運営の部分まで検討はできていない。今後、検討する。
- 魅力づくり推進事業やガイドマップの部分で補助金は確実に取れるのか。
- 単年度で原則として半分の補助なので原資は必要となってくる。地域資源発掘の補助金もあるが、2～3年単位のもので外部団体との連携も必要となるので大変である。
- そうした部分も含めた事業計画の検討を進める。

議題3 観光協会運営経費（案）について

会議次第に基づき事務局から説明した。

- 正会員の個人会員の会費を設定してもらいたい。応援していただける人は一人でも多く参加してもらいたい。
- 検討する。
- 収益事業のロケーションサービスの50万円は約15件～16件の撮影を実施することにより得られると考えるが、撮影可能場所の数による。
- 2020年度の4月1日から観光協会の職員がすぐに業務を開始するのは難しいので、スタートアップの準備の部分でも人件費が必要となるのではないか。
- 動き出すタイミングについては、設立総会をいつにするかによる。2～3か月前にはその準備のため職員が動き、5月か6月になる見通しである。
- 予算としては2020年度からとなるので、スケジュールに沿った動きができるようお願いする。

議題4 その他

- 第6回の開催日程については、平成31年2月22日（金）午後7時から中部地区会館403集会室で予定をしている。議題については、検討報告書の内容確認を予定している。検討報告書については、事前送付の上、内容の確認をお願いする。

なお、報告書については3月中に市長へ報告し、広資料としてもお知らせをする予定である。

庶務担当課

協働推進部 観光課（内線：225）